

# そよかぜ通信

2020年2月 発行  
療育・発達支援課  
療育相談担当  
住所 上山市河崎3-7-1  
電話 023-673-3366(代)

今回のそよかぜ通信は、下記の内容をご紹介します。

- ◆ 令和元年度障がい児地域療育担当者研修会 開催報告
- ◆ 山形県立村山特別支援学校の紹介
- ◆ センター生活介護事業所「ほがらか」の活動紹介
- ◆ センター入所部門活動紹介



## 令和元年度障がい児地域療育担当者研修会 開催報告

令和元年10月8日(火)、三友エンジニア体育文化センター(上山市)にて「障がい児地域療育担当者研修会」を開催しました。

この研修会は、障がいのあるお子さんやご家族の支援や障がい福祉の向上などを目的として毎年行っているもので、当日は、県内各地から実際に支援に携わっている関係機関や事業所の職員75名にご参加いただきました。今後の支援等に役立てていただければ幸いです。

《研修会の内容》

### 1. 「発達障がい児の理解と支援」

県立こども医療療育センター

伊東 愛子 診療部長

### 2. 「口腔の機能とケア」

県立こども医療療育センター

志鎌 みな子 歯科衛生専門員



## 特別支援学校紹介

## 山形県立村山特別支援学校



## 村山特別支援学校は、どんな学校ですか？

「村山特別支援学校」は、知的障がいがある子どもたちのための特別支援学校です。子どもにとって早く登校したくなる楽しい学校。保護者にとって安心して任せられる安全な学校。地域にとって相談支援を受けられる頼りになる学校。職員にとって働きやすいやりがいのある学校を目指しています。知的障がいのあるお子さんの保護者の方々より、「自宅から通学出来る学校に就学させたい」とのご要望を受けて、平成 20 年 4 月山形聾学校敷地内に開校しました。その後、児童生徒数が年々増加してきたことに伴い、平成 26 年 4 月には、村山特別支援学校山形校（山形市立第五小内）と天童校（天童市立津山小内）が開校し、平成 27 年 9 月には本校を増築しました。本校の学区は山形市・上市市・天童市・山辺町・中山町です。

## どんなところが特色ですか？

- (1) 一人一人が今もっている力や特性を的確に把握し、また本人や保護者の思いや願いを踏まえ、育てたい力を整理します。
- (2) 必要な知識や技能、思考力、判断力、表現力などを、子どもたちが受け身ではなく主体的に進んで学び身に付ける日々の授業を展開していきます。
- (3) 卒業後の生活の中で、暮らすことや働くこと、余暇を楽しむことなどを通して、生涯にわたってよりよく生きることが出来る人を育てていきます。
- (4) アレルギーに関する対応を個別に行い、食の安心、安全を目標としています。

## どういうお子さんが通っていますか？

知的障がいがある児童生徒が対象です。（学校教育法施行令 22 条 3 の規定に該当する児童生徒）

- (1) 知的発達に遅滞があり、意思疎通が困難で日常生活で頻繁に援助が必要な方
- (2) (1) の程度に達しないが、社会生活への適応が著しく困難な方

令和元年 5 月現在、山形市・上市市・天童市・山辺町・中山町・南陽市(※)・白鷹町(※)に居住し知的障がいのある小・中・高等部あわせて生徒 140 名が在籍 (※地域外通学)

## 通学の方法は？

小・中学部は自家用車・福祉送迎サービス等。高等部では公共交通機関を利用し自力通学をしている生徒が三分の一在籍。通学リーダーを決め、交通機関でトラブルがある場合、リーダーから学校へ連絡することになっています。



食堂です。  
毎日おいしい給食を  
いただいています。

## 教育課程・内容・特徴はどのようになっていますか？

個別の教育支援計画と個別の指導計画を活用し、教育課程の検討、編成をしています。高等部では、窯業班、木工班、石鹸班、縫製班、農芸班に分かれて作業学習を行っています。作業製品はむらとくまつり・イオンなどのバザーで販売しています。製品の中には旅館で使いたいと注文が入ることもあり、それを励みに作業しています。地域交流では、南山形地区文化祭に参加し「よさこいソーラン」を発表しています。ゴミ拾いなどのボランティア活動も積極的に行っています。



はちみつ石鹸



窯業製品

## 卒業後の進路は？

中学部から作業学習を取り入れ、就職へ向けて学習しています。主に一般就労（障害者雇用枠）、就労継続支援A型・就労継続支援B型・就労移行支援事業所・生活介護事業所へ進みます。

## 村山特別支援学校に入学するにはどうすればいいのですか？

次のような流れになります。

- ① 小中学部への入学  
 保護者と各市町村教育委員会との相談  
 ↓ ← 各市町村就学指導委員会  
 特別支援学校該当児の判断  
 ↓  
 県教育委員会  
 ↓  
 学校指定

- (1) 現在、小中学校に在籍している場合  
 担任の先生を通して、在学校の校長先生にご相談ください。
- (2) 小学部1年生として入学を希望する場合  
 お住まいの市町村教育委員会に相談をお申し出ください。

- ② 高等部への入学・2月入学者選考試験があります。在学または卒業した中学校にご相談ください。  
 8月頃 高等部入学者選考説明会  
 9月～10月頃 進路等教育相談（村山特別支援学校入学希望の中学3年生）

## お問い合わせ

本 校：山形県立村山特別支援学校  
 山形市大字谷柏元下谷柏43番地  
 電話 023-688-2995





## ～生活介護事業所「ほがらか」の紹介～



みなさんこんにちは！生活介護事業所「ほがらか」です。

「ほがらか」が当センターにうぶ声をあげて今年で 23 年目。現在は 18 歳から 45 歳までの 24 名の方が在籍し、山形市や上山市など近隣市町から遠くは村山市や置賜方面からご家族の送迎で元気に通所していただいています。

通われている方全員が週1回の利用です。1 日 4～6 名の方が通所しています。利用されている方全員が障がい支援区分 6 で、医療的ケアが必要な方が多く、安全安心を一番に！楽しい雰囲気大切にしながら日中活動を行っています。



ほがらかの画伯です

「ほがらか」には、サービス管理責任者、生活支援員、看護師などのスタッフがいます。また、医療やリハビリなどセンター内の様々なスタッフと連携もしています。センターだからこそできる専門的な機能を活かした療育を！利用者や保護者の方の希望にできるだけ寄り添ったサービスが提供できるよう、スタッフ一同努めていきたいと思っています。

センターの体育館のそばにある「ほがらか」。毎日明るい声、笑い声が響いています。「今日もほがらかに来て楽しかったなあ～」と思ってもらえるよう、利用者さんの意思を受け止めながら丁寧な支援を日々大切にしていきたいと思ひます。近くにきたときは、ぜひ立ち寄り、遊びに来てください。

### カラオケ中♪



### ほがらかの日課

#### にんじんめき～



時間	月～金(祝祭日を除く)
9:30	登所 健康チェック 検温
10:00	活動計画による療育 (所外散策、製作活動、手浴、カラオケ、ミニ畑など)
	入浴、水分補給、排泄、個人に応じた機能訓練など
12:30	昼食 歯磨き
13:30	リラクゼーション、余暇活動、 個人に応じた機能訓練、水分補給、排泄など
	降所準備 健康チェック
15:30	降所

- ・お花見
- ・散歩
- ・野外食
- ・母の日製作 など

# 春



おさんぽ



母の日の製作



- ・園芸活動
- ・七夕
- ・花笠踊り
- ・夏祭り など

# 夏



やっしょ〜まかしよ♪



## ほがらかでの活動の紹介



ほがらかでは季節を感じられる行事や感覚を刺激する様々な活動を取り入れています。



- ・ハロウィン
- ・芋煮野外食
- ・勤労感謝の日製作など

# 秋



自分で描いた絵のバックだよ



ハッピーハロウィン

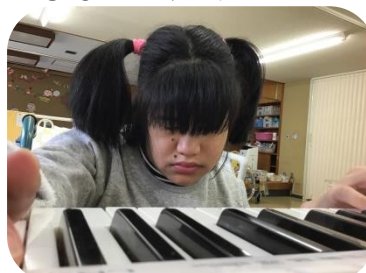


- ・クリスマス
- ・だんごさし
- ・節分
- ・ひなまつり など

# 冬



サンタさんに  
おてがみかいたら、  
サンタさんがきたよ





# センター入所部門 活動の紹介



今年度も入所児童の療育では、みんなで楽しめる活動を行っており、スポーツ教室、ミニコンサート、季節のイベントなど一年を通して四季を感じる情操教育を行っています。テイルームだけでなく、ベッドサイドの児童のお部屋にも素敵な音楽の音色を届けています。



《七夕》  
お願いごとなににしよ？



《スポーツ教室》  
(ポッチャ)

うまくなげれるかなあ



《ハロウィン》

トリック・オア・トリート!!!



笑顔あふれる  
情操活動



《バルーンアート》  
何ができるんだろ？



《クリスマス会》



《オカリナミニコンサート》  
音色が心地いい〜♪



【編集担当】 山形県立こども医療療育センター 療育・発達支援課 (担当: 太田・小林)  
〒999-3145 山形県上市河崎三丁目7番1号  
TEL(023)673-3366(代表) FAX(023)673-3757